

事業 192	事務事業名	放課後子ども教室推進事業				担当部署	部名	教育委員会	
		(生涯学習推進費)					課名	教育総務課	
総合計画	施策の大綱	第2部 だれもがいきいきと輝くまち			予算科目	会計	一般会計	電話	59-8091
	政策名(章)	第1章 心豊かな人を育むまちづくり						款	教育費
	施策名(節)	第3節 地域・家庭教育の充実						項目	社会教育費 社会教育総務費
事業開始・終了年度		平成 16 年度 ~ 平成 29 年度							
根拠法令・要綱等		富山県放課後子どもプラン推進事業実施要綱							
計画掲載		射水市総合計画実施計画	有	6	頁	個別計画			

事業目的	対象 (誰を・何を)	全小学校児童							
	意図 (どのような状態に)	放課後や週末等に安全安心な子どもの居場所を設け、地域住民との交流活動の取組を推進することにより、子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれるようにする。							
事業内容	手段 (どのような方法で)	<ul style="list-style-type: none"> 放課後子ども教室の実施 安全管理員・学習アドバイザーの配置 放課後子ども教室運営委員会の開催 放課後子ども教室コーディネーターの配置 							

成果指標	指標名	単位	H20年度実績	H21年度			H22年度目標	H 29 年度	
				目標	実績	達成率		最終目標	達成率
	放課後子ども教室参加率	%	21.8	24	21.5	89.6	22	30	

活動指標	指標名	単位	H20年度実績	H21年度			H22年度目標
				目標	実績	達成率	
	放課後子ども教室の開催回数	回	911	1000	806	80.6	690
	放課後子ども教室参加人数(延べ)	人	16858	17000	14451	85.0	15000
	放課後子ども教室運営委員会の開催日数	回	2	2	2	100.0	2

事業費・人員	事業費		H20決算	H21決算	伸率	H22予算
	コスト	直接事業費	7,824 千円	7,304 千円	6.6	6,477 千円
財源内訳	人件費	4,554 千円	3,808 千円	16.4	3,468 千円	
	退職手当引当金相当額	660 千円	560 千円	15.2	510 千円	
	事業コスト計	13,038 千円	11,672 千円	10.5	10,455 千円	
	国県支出金	5,216 千円	4,464 千円	14.4	4,318 千円	
	その他	千円	千円		千円	
	一般財源	7,822 千円	7,208 千円	7.8	6,137 千円	
当該事務従事職員数		0.66 人	0.56 人	15.2	0.51 人	

評価項目	点数	説明
必要性	4	放課後対策事業として、安全・安心な子どもの居場所を設け、地域住民との交流活動の取組を推進することにより、子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれることが必要である。
有効性	4	全小学校(16校)で放課後や週末等に安全・安心な子どもの居場所を設け、地域の人材活用を通して子育て支援に貢献している。
達成度	3	児童数が減少傾向にある中で、放課後子ども教室の参加率の向上に努めていく。また、放課後子ども教室運営委員会を2回開催し、運営方法等(事業計画、安全管理、広報、地域の人材確保等)について検討を行った。
効率性	4	事業の総合的な調整役を担うコーディネーター(臨時職員3名)を配置し、安全管理員・学習アドバイザー・学校関係者との連携を図り、効率的な事業の推進を図っている。

評価結果	評価結果を踏まえた今後の方針 (改善内容)
A	引き続き、子どもたちの健全育成に情熱を持つ地域の人材活用を図り事業を推進する。また、放課後子ども教室運営委員会(学校関係者、放課後子ども教室・児童クラブ指導者、行政関係者で構成)で運営方法等の検討を加え事業の効果的な推進を図る。学習指導要領の改訂により6時間目が増えることから、今後の検討が必要。

事業 193	事務事業名	家庭教育支援推進事業				担当部署	部名	教育委員会	
		(生涯学習推進費)					課名	教育総務課	
総合計画	施策の大綱	第2部 だれもがいいきと輝くまち			予算科目	会計	一般会計	款	教育費
	政策名(章)	第1章 心豊かな人を育むまちづくり						項	社会教育費
	施策名(節)	第3節 地域・家庭教育の充実						目	社会教育総務費
事業開始・終了年度		平成 17 年度		~		平成 29 年度			
根拠法令・要綱等									
計画掲載		射水市総合計画実施計画	有	6	頁	個別計画			

事業目的	対象 (誰を・何を)	子どもの親及び家族及び家庭教育支援に携わる者
	意図 (どのような状態に)	家庭教育に関して問題を抱える親や養育者などがアドバイスにより、より良い対応ができるようになる。家庭教育支援を担う人材のさらなる能力形成を図り、より良い家庭教育支援を実施することができる。
事業内容	手段 (どのような方法で)	家庭教育支援スキルアップ研修会(年5回実施) 子育て井戸端会議(市内16小学校及び市内3中学校で実施)

成果指標	指標名	単位	H20年度実績	H21年度			H22年度目標	H 29 年度	
				目標	実績	達成率		最終目標	達成率
	家庭教育支援スキルアップ研修会受講者数(延べ)	人	245	245	166	67.8	160	160	
	家庭教育に関する学習会・相談会参加率(家庭教育支援事業参加者÷(来年度就学予定者数+中学生))	%	49.5	49.8	44	88.4	44.3	50	

活動指標	指標名	単位	H20年度実績	H21年度			H22年度目標
				目標	実績	達成率	
	家庭教育支援スキルアップ研修会開催回数	回	5	5	5	100.0	3
	子育て井戸端会議開催回数(全小学校)	回	16	16	18	112.5	16

事業費・人員	事業費		H20決算	H21決算	伸率	H22予算
	事業コスト	直接事業費	280 千円	405 千円	44.6	382 千円
財源内訳	人件費	2,484 千円	3,128 千円	25.9	2,108 千円	
	退職手当引当金相当額	360 千円	460 千円	27.8	310 千円	
	事業コスト計	3,124 千円	3,993 千円	27.8	2,800 千円	
	国県支出金	千円	千円		千円	
	その他	千円	千円		千円	
	一般財源	3,124 千円	3,993 千円	27.8	2,800 千円	
当該事務従事職員数		0.36 人	0.46 人	27.8	0.31 人	

評価項目	点数	説明
必要性	4	家庭教育や子育てに関する問題が多様化する中で、子育てに問題や悩みを抱える親や養育者、家族に対する支援への要望は高い。また、家庭教育の諸問題に対処する家庭教育支援を行う人材の育成も必要である。
有効性	4	急激な社会の変化に伴い、家庭を取り巻く環境は急変し子どもや家庭の問題が深刻化する中、子育て家族への支援、またその支援を行う家庭教育支援者のスキルアップは必要不可欠であり、本事業の有効性も高い。
達成度	3	予定の開催日数で実施できたが、インフルエンザの影響により参加人数は計画よりも減少した。
効率性	4	子育て井戸端会議を、多数の保護者が参加する就学児検診時に開催し効率化を図っている。

評価結果	評価結果を踏まえた今後の方針 (改善内容)
A	家庭や地域の教育力の低下が問題となっている今日において、保護者や家庭教育に携わる人の不安や悩みを解消し、家庭教育力の向上を図るため、本事業の継続が必要である。ただし、講座内容や参加者増加の工夫が必要である。

事業	青少年健全育成費				担当部署	部名	教育委員会		
194	事務事業名					課名	教育総務課		
						電話	59-8091		
総合計画	施策の大綱	第2部 だれもがいきいきと輝くまち			予算科目	会計	一般会計	款	教育費
	政策名(章)	第1章 心豊かな人を育むまちづくり						項	社会教育費
	施策名(節)	第3節 地域・家庭教育の充実						目	社会教育総務費
事業開始・終了年度		平成 17 年度		~		平成 29 年度			
根拠法令・要綱等									
計画掲載		射水市総合計画実施計画	有	6	頁	個別計画			

事業目的	対象 (誰を・何を)	青少年・関係団体
	意図 (どのような状態に)	関係団体等との連携を図り、青少年の健全育成を推進する。
事業内容	手段 (どのような方法で)	・定期的に街頭巡回補導(補導委員85名:自治会推薦62名 教職員23名)を実施 ・関係団体等との連携を図り、広報・啓発活動を実施

成果指標	指標名	単位	H20年度 実績	H21年度			H22年度 目標	H 29 年度	
				目標	実績	達成率		最終目標	達成率
	市内巡回活動への参加人数(延べ)	人	399	590	423	71.7	580	580	

活動指標	指標名	単位	H20年度 実績	H21年度			H22年度 目標
				目標	実績	達成率	
	市内巡回活動回数	回	145	146	146	100.0	146

事業費・人員	事業費		H20決算	H21決算	伸率	H22予算
	事業コスト	直接事業費	2,649 千円	2,399 千円	9.4	2,838 千円
	人件費	4,209 千円	4,148 千円	1.4	2,448 千円	
	退職手当引当金相当額	610 千円	610 千円	0.0	360 千円	
	事業コスト計	7,468 千円	7,157 千円	4.2	5,646 千円	
財源内訳	国県支出金	千円	千円		千円	
	その他	千円	千円		千円	
	一般財源	7,468 千円	7,157 千円	4.2	5,646 千円	
	当該事務従事職員数	0.61 人	0.61 人	0.0	0.36 人	

評価項目	点数	説明
必要性	4	市内巡回活動や全国一斉の健全育成強化月間等における啓発活動を積極的に推進した。また、青少年育成市民会議の活動を支援し、組織的な青少年健全育成活動を推進した。
有効性	4	市内全域を対象とした巡回活動は、青少年への声かけや見守りに効果的である。また、市民会議には多くの青少年関係団体が主旨に賛同し加盟しており、啓発活動等への協力体制が整備されている。
達成度	3	補導委員による年間146回の巡回活動を行った。また、全国・県内一斉の健全育成強化月間等には、射水市独自でも各青少年育成団体と連携し、市民への啓発活動を年間を通じて実施した。
効率性	4	市内の主要な青少年関係団体がほぼ、育成市民会議に加盟しており、市民会議が青少年健全育成事業の中核団体となって、青少年健全育成市民運動を関係者や市民に効率的に浸透させることができる。

評価結果	評価結果を踏まえた今後の方針 (改善内容)
A	青少年の健全育成に対する高い意欲のもと、市内巡回活動や市民への啓発活動等が実施されていることから、活動の成果は大きい。ただし、現在、各青少年育成関係団体との連携が不十分であることから、改善が必要と判断する。

事業 195	補助金 の名称	ボーイ・ガールスカウト補助金				担当 部署	部名	教育委員会	
							課名	教育総務課	
						電話	59-8091		
総合 計画	施策の大綱	第2部 だれもがいきいきと輝くまち			予算 科目	会計	一般会計	款	教育費
	政策名(章)	第1章 心豊かな人を育むまちづくり						項	社会教育費
	施策名(節)	第3節 地域・家庭教育の充実						目	社会教育総務費
補助期間		平成 18 年度 ~ 平成 29 年度							
根拠法令・要綱等		射水市補助金等交付規則							

事業 目的	対象 (交付先)	市内ボーイスカウト及びガールスカウト5団						
	意図 (補助目的)	ボーイ・ガールスカウトの活動を通して、青少年の健全育成を図る。						
事業 内容	手段 (主な活動)	野外訓練・舎営訓練・奉仕活動等のスカウト活動						
類 型 区 分		団体運営費補助	事業費補助	施設等整備費補助	政策的補助			
		格差是正補助	利子補給	その他()				

成果 指標	指標名	単位	H20年度 実績	H21年度		
				目標	実績	達成率
	ボーイスカウト団員数(当該年度団員数 / 前年度団員数 × 100)	%	100	100	73.6	73.6
	ガールスカウト団員数(当該年度団員数 / 前年度団員数 × 100)	%	96	96	80.8	84.2

交付実績	平成19年度		平成20年度		平成21年度	
	(金額)	450 千円	(金額)	225 千円	(金額)	200 千円
	(件数)	6 件	(件数)	5 件	(件数)	5 件
	補助区分	内 容			上限額	
	定額補助	ボーイ・ガールスカウトの活動補助			40 千円	
定率補助	上限額は、補助区分が「定額補助」、「その他」のみ記載					
その他						

評価項目	点数	説 明
妥当性	4	ボーイ・ガールスカウトでなければ体験できない様々な活動が、子どもたちの健やかな成長を促すとともに、市内外の異年齢の仲間との活動は、学校や家庭とは異なる場所での、規律や社会性を身につける活動として必要である。
有効性	4	指導員や地域の大人に見守られながら、スカウト活動を行うことにより、子どもたちが地域での自分の存在や価値を実感することができ、健全な精神と身体の成長に有効であると同時に、地域活性化にもつながっている。
効率性	2	補助金だけに頼らず、自主財源の確保に努めている。また、長年の奉仕活動やボランティア活動など地域と連携した効率的な活動を行っている。

評価結果	評価結果を踏まえた今後の方針 (改善内容)
B	スカウト活動を通じた体験活動や異年齢交流は、青少年の健全育成に効果的である。また地域や市の行事に積極的に参加することは地域活性化にもつながることから、継続した補助が必要である。今後は、活動の周知や団員数の増加など更なる工夫が必要である。

事業 196	補助金の名称	青少年育成射水市民会議補助金				担当部署	部名	教育委員会
							課名	教育総務課
						電話	59-8091	
総合計画	施策の大綱	第2部 だれもがいきいきと輝くまち			予算科目 会計	一般会計	款	教育費
	政策名(章)	第1章 心豊かな人を育むまちづくり					項	社会教育費
	施策名(節)	第3節 地域・家庭教育の充実					目	社会教育総務費
補助期間		平成 18 年度 ~ 平成 29 年度						
根拠法令・要綱等		射水市補助金等交付規則						

事業目的	対象(交付先)	青少年育成射水市民会議					
	意図(補助目的)	市内の関係諸団体が相互に協力・連携し、青少年健全育成活動に努める。					
事業内容	手段(主な活動)	・夏の青少年の非行問題に取り組む運動の展開 ・全国青少年健全育成強調月間における啓発活動 ・会報誌の作成					
		他					
類型区分		団体運営費補助	事業費補助	施設等整備費補助	政策的補助		
		格差是正補助	利子補給	その他()			

成果指標	指標名	単位	H20年度実績	H21年度		
				目標	実績	達成率
	啓発活動等への参加人数(当該年度参加者数 / 前年度参加者数 × 100)	%	103.7	104	118	113.5

交付実績	平成19年度		平成20年度		平成21年度			
	(金額)	100 千円	(金額)	80 千円	(金額)	90 千円		
	(件数)	1 件	(件数)	1 件	(件数)	1 件		
	補助区分	内 容				上限額		
	定額補助	青少年射水市民会議の事業費補助				90 千円		
定率補助	上限額は、補助区分が「定額補助」、「その他」のみ記載							
その他								

評価項目	点数	説明
妥当性	4	年間を通じ、啓発活動、広報誌等による市民へのPR、県等主催事業への参加協力など、各種の青少年健全育成事業を積極的に展開しており、市内における青少年健全育成を牽引する活動を行っている。
有効性	4	青少年育成関係団体や地域の県民運動推進指導員(県委嘱)が会員となっており、各種の啓発活動等において、連携した活動展開や情報共有を促進し、より効果的な活動が可能である。
効率性	2	地域の青少年育成のリーダー的な役割を牽引する県民運動推進指導員が個人会員として加入していることで、効率的に、市民に対し、市民会議の活動や運動について周知できる。

評価結果	評価結果を踏まえた今後の方針(改善内容)
B	各種の青少年健全育成団体が連携し、啓発活動や広報などを行うとともに、各団体での問題、情報等を共有することで、さらに充実した健全育成活動が期待できる。ただし、現在は、団体・個人会員同士の連携がまだ不十分であることから、連携方法等について工夫が必要である。

事業	事務事業名	図書館管理運営費	担当部署	部名	教育委員会		
				課名	教育総務課(図書館)		
197				電話	57-4646		
総合計画	施策の大綱	第2部 だれもがいきいきと輝くまち	予算科目	会計	一般会計	款	教育費
	政策名(章)	第2章 だれもがきらめくまちづくり				項	社会教育費
	施策名(節)	第1節 生涯学習活動の推進				目	図書館費

施設名	別紙 施設明細のとおり	建築年度	平成 年度	改修年度	平成 年度
構造・階数	別紙 施設明細のとおり	耐震の有無		延床面積	m ²
設備・規模	別紙 施設明細のとおり				
管理運営主体	市直営	指定管理者名	-	指定管理期間	平成 年度 ~ 平成 年度
設置目的	市民への資料と情報の提供を通じて生涯学習を支援し文化の発展に寄与する。		類似施設状況	無	
			民間施設状況	無	
事業内容	図書館協議会の開催、5館の施設管理運営、図書館システムの維持管理、図書館相互の連携ネットワークの充実を図る。				

成果指標	指標名	単位	H20年度実績	H21年度			H22年度目標	H 29 年度	
				目標	実績	達成率		最終目標	達成率
	利用者数	人	122,237	133,000	136,726	102.8	137,000	138,000	100.0
	貸出回転率 年間貸出冊数/蔵書冊数	回	1.3	1.4	1.5	107.1	1.5	1.6	100.0
	市民1人当たりの貸出冊数 年間貸出冊数/人口	冊	5.3	5.4	5.9	109.3	6	6.7	100.0

活動指標	指標名	単位	H20年度実績	H21年度			H22年度目標
				目標	実績	達成率	
	蔵書数	冊	382,570	382,600	378,257	98.9	379,000
	開館日数(中央)	日	282	284	284	100.0	285

事業費・人員	事業費		H20決算	H21決算	伸率	H22予算
	事業コスト	直接事業費	56,351 千円	58,507 千円	3.8	60,721 千円
	人件費	83,697 千円	55,692 千円	33.5	48,824 千円	
	退職手当引当金相当額	12,130 千円	8,190 千円	32.5	7,180 千円	
	減価償却費相当額	36,011 千円	36,011 千円	0.0	36,011 千円	
	事業コスト計	188,189 千円	158,400 千円	15.8	152,736 千円	
財源内訳	施設使用料	千円	千円		千円	
	その他	301 千円	291 千円	3.3	298 千円	
	一般財源	187,888 千円	158,109 千円	15.8	152,438 千円	
	当該事務従事職員数	12.13 人	8.19 人	32.5	7.18 人	
	利用者1人当たりコスト	1.5 千円	1.2 千円	20.0	1.1 千円	

評価項目	点数	説明
必要性	3	生涯学習の重要な位置を占めており、市民にとって身近な図書館として読書環境の充実が求められている。
有効性	4	生涯学習施設としてだけでなく、市民へ情報提供を通じて、「まちづくり」や「地域の課題解決」に寄与する施設として、貢献度は高い。また、祝日開館の全館実施により来館者サービスの向上が図られた。
達成度	3	利用価値を失った資料(除籍)が予定を上回ったため、蔵書数の目標を達成しなかった。今後とも計画的な図書購入を図り、質の高い新鮮な資料構成を維持するとともに、市報等による図書PRに努める。
効率性	4	平成21年度から、中央図書館長が5館の館長兼務のほか、予算事務の中央館一括集中することで4人削減を図っており、さらにコスト削減することは厳しい状況である。

評価結果	評価結果を踏まえた今後の方針 (改善内容)
A	市民への図書館サービスの向上のために、引き続き県・市町村間の相互貸借の利用促進を図っていききたい。また、図書館協議会委員からの意見の反映などを踏まえ、今後とも効果的な事業実施に努めていく。

事業	事務事業名		図書館管理運営費		担当部署	部名	教育委員会
197						課名	教育総務課(図書館)
						電話	57-4646
1	施設名	射水市中央図書館		建築年度	平成 12 年度	改修年度	平成 年度
	構造・階数	鉄骨鉄筋コンクリート造一部鉄骨2階建		耐震の有無	有	延床面積	2,346.00 m ²
	設備・規模	閲覧席116席、蔵書数14.9万冊 書庫6.9万冊収蔵、一般図書プラザ6万冊の基本図書・子どもプラザ2万冊を公開、ミニギャラリー、視聴覚コーナー、多目的会議室(40席2室)、学校図書館司書ルーム、事務室ほか					
	管理運営主体	市直営	指定管理者名	無	指定管理期間	平成 年度 ~ 平成 年度	
2	施設名	射水市新湊図書館		建築年度	昭和 56 年度	改修年度	平成 20 年度
	構造・階数	鉄筋コンクリート造一部鉄骨3階建		耐震の有無	有	延床面積	2,003.00 m ²
	設備・規模	複合施設(新湊中央文化会館内) 一般閲覧席108席、視聴覚室45席 事務室ほか 蔵書9.2万冊(開架6.4万冊、書庫2.8万冊)					
	管理運営主体	市直営	指定管理者名	無	指定管理期間	平成 年度 ~ 平成 年度	
3	施設名	射水市正力図書館		建築年度	昭和 62 年度	改修年度	平成 年度
	構造・階数	鉄筋鉄骨コンクリート造6階建		耐震の有無	有	延床面積	373.00 m ²
	設備・規模	複合施設(大門総合会館内) 閲覧席21席、視聴覚コーナー、学習室、事務室ほか 蔵書6.8万冊(開架3.0万冊、書庫3.8万冊) うち児童書400冊					
	管理運営主体	市直営	指定管理者名	無	指定管理期間	平成 年度 ~ 平成 年度	
4	施設名	射水市大島図書館		建築年度	昭和 60 年度	改修年度	平成 年度
	構造・階数	鉄骨鉄筋コンクリート造一部鉄骨2階建		耐震の有無	有	延床面積	470.00 m ²
	設備・規模	閲覧席40席、学習室28席、事務室ほか 蔵書3.7万冊(開架2.7万冊、書庫1万冊)					
	管理運営主体	市直営	指定管理者名	無	指定管理期間	平成 年度 ~ 平成 年度	
5	施設名	射水市下村図書館		建築年度	平成 15 年度	改修年度	平成 年度
	構造・階数	鉄骨造一部木造平屋建		耐震の有無	有	延床面積	366.00 m ²
	設備・規模	複合施設 閲覧席24席、お話コーナー、くつろぎコーナー、検索コーナー、視聴覚コーナー、事務室ほか 蔵書3.2万冊(開架2.4万冊、書庫0.8万冊)うち児童書1.3万					
	管理運営主体	市直営	指定管理者名	無	指定管理期間	平成 年度 ~ 平成 年度	
6	施設名			建築年度	平成 年度	改修年度	平成 年度
	構造・階数			耐震の有無		延床面積	m ²
	設備・規模						
	管理運営主体		指定管理者名		指定管理期間	平成 年度 ~ 平成 年度	
7	施設名			建築年度	平成 年度	改修年度	平成 年度
	構造・階数			耐震の有無		延床面積	m ²
	設備・規模						
	管理運営主体		指定管理者名		指定管理期間	平成 年度 ~ 平成 年度	
8	施設名			建築年度	平成 年度	改修年度	平成 年度
	構造・階数			耐震の有無		延床面積	m ²
	設備・規模						
	管理運営主体		指定管理者名		指定管理期間	平成 年度 ~ 平成 年度	
9	施設名			建築年度	平成 年度	改修年度	平成 年度
	構造・階数			耐震の有無		延床面積	m ²
	設備・規模						
	管理運営主体		指定管理者名		指定管理期間	平成 年度 ~ 平成 年度	
10	施設名			建築年度	平成 年度	改修年度	平成 年度
	構造・階数			耐震の有無		延床面積	m ²
	設備・規模						
	管理運営主体		指定管理者名		指定管理期間	平成 年度 ~ 平成 年度	